



気高だより

2017年7月21日発行



宮城県気仙沼高等学校

<http://www.kesenuma-h.myswan.ne.jp>

〒988-0051 宮城県気仙沼市常楽130

TEL0226-24-3400

Fax0226-24-3408

学校長挨拶 宮城県気仙沼高等学校長 小山 淳

本校に対する平素からのご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

さて、指定2年目を迎えたスーパーグローバル・ハイスクールも皆様のご協力により、気高生の「学びのスイッチON」を目指して、順調に進んでおります。新設の創造類型の生徒諸君も大変意欲的で、この秋には台湾研修を実施します。また、7月31日からK-ウェブで、インターハイ・フェンシング競技が開催され、出場選手はもちろん、運営協力の生徒諸君も含めて学校全体が盛り上がっております。

気仙沼西高校との統合がいよいよ来年に迫って参りました。この地域の若者にとって「真にプラスになる統合」を準備して参りますので、今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

気高生の活躍

○第66回宮城県高等学校総合体育大会

フェンシング競技

女子学校対抗 第1位 (東北大会出場・インターハイ出場)

男子学校対抗 第3位

男子個人対抗フルーレ 第1位 村上 拳 (東北大会出場・インターハイ出場)

男子個人対抗フルーレ 第4位 内海 貴仁 (東北大会出場)

女子個人対抗フルーレ 第4位 鈴木 古都 (東北大会出場)

軟式野球競技 第2位

テニス競技

女子団体 第2位 (東北大会出場)

女子ダブルス 第3位 小松 詩桜里 米倉 幸花

女子シングルス 第7位 小松 詩桜里

陸上競技

男子400m 第4位 小松 柊都 (東北大会出場)

男子400mH 第4位 梶原 広夢 (東北大会出場)

○平成29年度東北高等学校選手権大会

フェンシング競技

女子学校対抗 第3位

個人対抗 男子フルーレ 第5位 内海 貴仁

個人対抗 男子フルーレ 第7位 村上 拳

個人対抗 女子フルーレ 第7位 鈴木 古都

○平成29年度宮城県春季ジュニアテニス選手権大会

女子18歳以下シングルス 第3位 小松 詩桜里 第4位 櫻田 実希 第6位 米倉 幸花

(以上3名東北大会出場)

女子18歳以下ダブルス 第3位 小松 詩桜里 米倉 幸花

○第80回河北美術展 洋画部門 入選 及川 志帆, 安藤 悠仁

○高校生絵画展 IN 登米市 2017 登米大賞・宮城県知事賞・登米文化振興財団理事長賞 菅原 百恵

○第18回高校生国際美術展 美術の部

優秀賞 清水 咲希, 秀作賞 小山 寧奈

奨励賞 軍司 万里奈, 吉田 未奈, 吉田 志桜里

佳作 千葉 優紀子

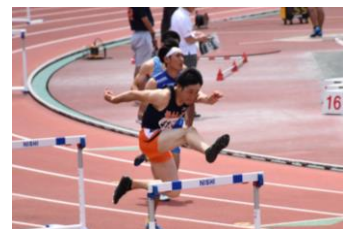
団体賞 学校奨励賞



東北大会出場のテニス部



全力で駆け抜ける小松君



力強くバーを超える梶原君



高校生絵画展 IN 登米市 2017

登米大賞 菅原 百恵

「訴求」



第18回高校生国際美術展

優秀賞 清水 咲希

「あいこのうた」

平成 29 年度 PTA 支部懇談会報告

6月26日(月)から29日(木)までの4日間にわたってPTA支部懇談会が開催されました。会にはPTA本部役員、各支部の保護者(12支部から合計230名が参加)、教職員が参加しました。全体会に引き続いて行われた学年ごとの分科会では熱のこもった意見交換が行われました。分科会で話題となった項目と要望事項をまとめました。



○統合後のカリキュラムについて ○模試の活用法について

○登下校時の送迎について ○推薦・AO入試の現状について

○創造類型の特徴について ○進路指導室の活用について ○修学旅行の日程等について

○統合の進捗状況について ○三者面談の内容について ○統合後のクラス編成について

○センター試験会場について ○課外授業の日程について ○予約奨学生について

○民間就職について ○志望校の決定時期について ○作文・小論文対策について

【要望事項等とそれに対する学校側の回答】

■大島航路欠航時、帰れない場合は宿泊施設を予約し、そこに泊まることにしてもよいか。

→欠航の際は、まず学校待機とします。終日欠航の場合は、宿泊先等について生徒に確認しますが、宿泊先は保護者の承諾があれば、宿泊施設も選択肢のひとつになります。終日欠航になった場合の宿泊等について、予めご家庭で話し合っておくようお願いいたします。

■部活動で公欠が続き、授業を受けないままテストを受けることに不安がある。

→多くの部が各々の日程で大会に参加することから、公認欠席の授業について補習等を組織的に実施することは大変困難な状況にあります。顧問から大会や試験の日程については事前に話があるはずですが、学習計画を立てて、しっかり勉強しましょう。また、授業に関しては友達にどんなことをしたのか確認したり、ノートを見せてもらったりしてください。理解できないところは、先生や友達に聞くことも大切です。大会期間中でも勉強する時間があります。個人の努力に帰すこととなりますが、それも大切な「文武両道」です。

■考查期間中にも部活動が行われており、生徒の負担が大きい。

→県立学校では考查期間を各学校で設定し、ほとんどの学校でその一週間前から部活動を停止しております。本校でも同様の対応をしておりますが、大会を間近に控えた部活動には、考查期間においても1時間程度の活動を職員会議に諮った上で認めております。

私たちは考查期間で部活動がないから学習を始めるのではなく、普段から計画的に学習することが必要だと考えております。どの生徒にも部活動との両立を果たすためにも、練習と学習の事前計画に基づいてに時間を大切に学校生活を送ってほしいと考えております。

南東北インターハイ開催

7月31日～8月4日気仙沼市総合体育館でフェンシング競技が行われます。選手だけでなく、130名以上の気高生が補助員として参加します。ぜひご来場ください。

みやぎ総文 2017

本校からはマンドリン、美術、自然科学の3部が出場します。

マンドリン部：8月1日 岩沼市民会館

美術部：7月31日～8月4日 宮城県美術館

自然科学部：8月2日～8月4日 石巻専修大学